

和医大総第117号
令和7年7月30日

関係各医科大学長
関係各大学医学部長
関係各機関の長

様

公立大学法人和歌山県立医科大学
医学部長 川 股 知 之
(公 印 省 略)

人体病理学講座担当教授候補者の推薦について

謹啓 時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本学では、人体病理学講座 村田 晋一教授が令和8年3月31日付けで定年退職いたしますので、その後任教授を選考することとなりました。

つきましては、御繁忙中恐縮に存じますが、貴学及び関係機関に適任の方がございましたら、下記要領により御推薦いただきたくお願い申し上げます。

なお、本学附属病院では、病理診断科として病理診断業務に従事していただきます。

選考に係る基本方針につきましては、裏面に記載しております。

記

1 応募要件

基本方針に合致し、医学博士の学位を有する方で、日本病理学会認定病理専門医の資格を有する方。

なお、日本病理学会認定分子病理専門医及び日本臨床細胞学会認定細胞診専門医の資格があれば望ましい。

2 提出書類

下記の(1)～(10)の書類各1部。(2)～(9)の電子データ及び(10)～(11)についてはスキャナー等で電子化しPDFファイルで保存した記録媒体(CD, DVD, USB メモリ等)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| (1) 推薦書 | 1部(別紙様式1) |
| (2) 履歴書 | 1部(別紙様式2) |
| (3) 業績目録 | 1部(別紙様式3a～3h、3i-1, -2) |
| (4) 主要論文(10編)の概要 | 1部(別紙様式4) |
| (5) 研究の特色及び経過概要 | 1部(別紙様式5) |
| (6) 教育実績の概要 | 1部(別紙様式6) |
| (7) 診療実績の概要 | 1部(別紙様式7) |
| (8) 病理解剖症例リスト | 1部(別紙様式8) |
| (9) 今後の抱負 | 1部(別紙様式9) |
| (10) 病理組織診断の代表的な20症例の診断報告書の写し | 各1部 |

※個人情報に係る部分を黒塗りにしてご提出ください。

- | | |
|--------------------------|-----|
| (11) 全英文論文(著書・原著・総説・その他) | 各1部 |
|--------------------------|-----|

*本学HPにて様式をダウンロードできます。

<http://www.wakayama-med.ac.jp/saiyo/kyouinkoubo/index.html>

3 提出期限 令和7年10月3日(金) (午後5時 必着締切)

4 採用予定日 原則採用決定後、3か月以内

- 5 提出先 〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
和歌山県立医科大学事務局総務課人事班
人体病理学講座担当教授候補者選考委員会
(問い合わせ先) Tel 073-441-0711 (ダイヤル)
- 6 その他 本学では任期制(再任可)、評価制を導入しております。
選考の過程で、御来学のうえ、御講演いただく場合がありますので、予め御承知おき
ください。
受動喫煙防止措置のための取組の一環として、敷地内を原則禁煙としています。

(注) 郵便物の表には「人体病理学講座担当教授候補者応募書類在中」と朱書きし、書留、レターパッ
ク又はゆうパック等で郵送願います。

なお、ご送付いただいた書類および記録媒体は返却いたしませんので、予めご了承ください。ご
送付いただいた書類等は教授候補者選考以外には一切使用いたしません。

+++++

人体病理学講座教授選考における基本方針

人体病理学講座の教授選考にあたっては、病理診断学を専門とし、
品格と見識に優れた人物を希望します。本学附属病院の病理診断業
務の管理ができ、国際的視野を持った臨床病理学的研究や病理学の
教育と人材育成に寄与できる人物を求めます。

選考においては、自身の専門分野だけではなく、幅広い疾患の病
理診断が出来ること、講座全体の統括ができること、学内の関係講
座との連携を円滑に行えることなどを総合的に判断いたします。

なお、本学の分子病理学を専門とする病理学講座は、江楮正悟教
授が主宰していることを申し添えます。